

城陽高校図書館だより

# ふみくら

## 2019-No. 2

令和元年6月27日

京都府立城陽高等学校図書館発行

梅雨の季節がやってきました（まだあまり雨の日が多くないので実感はありませんが・・・）。図書館では梅雨にちなんだ雨の本の展示も行っています。見に来て下さい。さて、6月10日（月）から14日（金）まで前期校内読書週間を行いました。その報告をいたします。

### 今回のチャンプ本は『時をかけるゆとり』！

最終日の14日（金）には第9回ビブリオバトルが行われました。本を紹介したのは今井先生、木内先生、川崎先生、黒田先生と生徒3名でした。10名の観戦者からは7名の発表者（バトラー）の個性的な話術にひきこまれ「本を読みたくなった」「次回はバトラーとして参加したい」という声も聞くことができました。観戦者とバトラーの投票の結果、読みたくなった本として朝井リョウ著『時をかけるゆとり』が選ばれました。紹介したのは2年生のOさんです。



- 『時をかけるゆとり』とは・・・戦後最年少直木賞作家の初エッセイ集です。この初エッセイ集では、天与の観察眼を駆使し、上京の日々、バイト、夏休み、就活そして社会人生活について綴っています。

「ゆとり世代」が「ゆとり世代」を見た、切なさとおかしみが炸裂する23編です。圧倒的に無意味な読書体験があなたを待っています!?(「近刊情報」を参考にしました)

### しおりコンクールは意外な作品が・・・



今回もしおりコンクールを行いました。期間中応募された作品は26作品。17日（月）昼休みに図書委員と来館者による投票で順位を決めました。総投票数43票のうち13票を獲得したペンネーム「めちやくちやくさいマイケル」さんの作品が1位となりました。今までの清楚な作品とちがった、「ムキムキ動物たちのちょっとかわったしおり」がダントツで選ばれました。以下2位、3位と例年のとおりのすてきな作品が出そろいました。上位の作品は縮小して厚紙でしおりとして配布します。なお、今回は「アニメやゲームからの流用ではないか」と指摘を受けた作品がありました。「オリジナル作品」と応募規定にありますので、「失格（かな）？」としましたが、一定数の得票を得たのでしおりとして配布します。

<めちやくちやくさいマイケルさんの作品>

### 七夕飾りのお知らせ

7月7日は七夕です。6月27日頃から図書館で七夕の笹を用意します。みんなで願い事を短冊に書いて飾り付けましょう。



### 本好きにおすすめ



### 雑誌『ダ・ヴィンチ』

4月から『ダ・ヴィンチ』という雑誌を置いています。この雑誌には毎月の新刊文庫・新書・コミックの一覧やおすすめの本をたくさん紹介しています。7月号では、「物語を彩る悪い男」を特集。悪役がすてきだと物語が盛り上がりますよね。第2特集では「本とお茶のすてきな関係」をとりあげています。おいしいお茶をのみながらの読書タイムはいかがですか？



<2位 匿名希望さんの作品>



<3位 3年4組富田実里さんの作品>

### 雨の本いろいろ

～図書館展示中～



ほかにもいろいろ展示しています